2026年11月19日

各　位

会 社 名　株式会社ユカリア
代表者名　代表取締役社長　三沢　英生
（コード番号：286A　東証グロース市場）
問合せ先　経営管理本部　財務企画部長　荒井　宏泰
（TEL. 03-5501-2271）

株式会社メディカル・プラネットの株式取得（孫会社化）及び特定子会社の異動に関するお知らせ

株式会社ユカリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三沢 英生、以下「ユカリア」）は、ユカリアの完全子会社である株式会社リメディカ（本社：東京都千代田区、代表取締役：髙田 裕正、以下「リメディカ」）を通じて、ワタキューホールディングス株式会社（本社：京都府京都市下京区、代表取締役社長：村田 清和、以下「ワタキューホールディングス」）の完全子会社である株式会社メディカル・プラネット（本社：東京都港区、代表取締役社長：堀 広明、以下「メディカル・プラネット」）の全株式を取得し、孫会社化することを2026年11月19日開催の取締役会において決議いたしました。本件株式取得により、メディカル・プラネットはユカリアの特定子会社に該当する見込みであります。

１．株式取得の背景及び理由

（1）事業環境とユカリアグループの取り組み

医療・介護の現場では、少子高齢化による人材不足に加え、人件費や物価の上昇に診療報酬・介護報酬の改定が追いつかない等の構造的な課題が顕在化しております。医療機関には、経営・業務・人材を横断した構造改革が求められております。

ユカリアは、「ヘルスケアの産業化」をビジョンとし、「変革を通じて医療・介護のあるべき姿を実現する」をミッションとして掲げ、医療経営総合支援事業の一環として、2025年４月に医療機関・介護施設向けBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業を担うリメディカを完全子会社として設立いたしました。リメディカは、AI・RPA等のテクノロジーを活用した医療事務受託サービスを展開しております。

（2）リメディカのビジネスとサービス

リメディカのBPOサービスは、「業務棚卸」「業務設計」「現場運営」「定着・改善」の４つのプロセスを一貫して担う点に特長があります。最初に受託対象業務を棚卸しすることで、既存の業務フローに潜む課題を特定しております。その上でテクノロジーの活用を前提に業務を再設計し、リメディカの社員が現場の運営を担うことで、限られた人員でも安定した品質を維持できる体制を構築しております。また、ユカリアの病院経営支援の知見を活かし、コスト削減と収益改善の両立を図っております。

リメディカは、2025年８月に医療事務受託サービスの提供を開始して以降、導入先を着実に拡大しております。2026年12月期の期初想定を上回るペースで進捗しており、2026年９月末時点で９病院への導入が完了いたしました。導入先の１つである関東地方の約200床の病院では、業務の棚卸しと再設計、テクノロジーの活用により、月間553時間の業務時間を削減し、時間外労働も大幅に減少させ、創出された時間を患者対応に振り向けることで患者の待ち時間短縮や院内満足度の向上を実現したほか、業務の標準化を通じて診療報酬の請求漏れを防止するなど、コスト面と収益面の双方で成果をあげております。

（3）メディカル・プラネットの概要と本件株式取得の意義

メディカル・プラネットは、ワタキューグループにおける医療専門の人材紹介・派遣事業を担う企業として、2000年に設立されております。全国７拠点を通じて、医療事務、受付・クラーク、医師事務作業補助者、看護助手等の医療・福祉系人材に特化した人材紹介、人材派遣、請負事業を大学病院や公的病院など約150の医療機関等に展開しております。医療事務という専門性の高い領域に長年にわたり携わってきたことで、現場運営のノウハウを蓄積していることに加え、豊富な人材基盤や、同グループが掲げる「笑顔とありがとう」に基づく高品質な接遇、全国規模の顧客基盤を有していることが特長です。

これらの強みと、リメディカの業務改革手法及びユカリアの医療経営支援ネットワークを組み合わ

せることで、医療機関の経営と現場の双方を支える実効性の高い支援を提供できると判断し、本件株式取得を決定いたしました。
本件株式取得により、リメディカの業務改革モデルをメディカル・プラネットの取引先である医療機関等へ展開することが可能になると考えております。
なお、ユカリアグループは、本件株式取得後もメディカル・プラネットの従業員の雇用、商号及び事業運営体制は維持する予定であり、同社と顧客との関係性、現場人材の専門性及び企業文化を尊重しつつ、今後の価値創造のあり方を段階的に検討してまいります。

２．主な取り組み
ユカリアは、メディカル・プラネットのグループ参画により、医療事務受託分野における事業基盤を強化してまいります。また、メディカル・プラネットにおいても、リメディカのテクノロジーとユカリアの病院経営支援に係る知見を活かすことで、既存事業の付加価値を高め、より幅広い現場ニーズに応えることが可能となります。主な取り組みは以下のとおりであります。
（１）既存事業の収益性・サービス品質の向上
・業務の可視化・標準化やAI・RPA等による定型業務の自動化など、リメディカのノウハウをメディカル・プラネットの既存拠点に段階的に導入
・現場の業務負荷軽減とサービス品質向上を両立し、従業員のリスキリングや付加価値の高い業務へのシフトを推進
（２）既存顧客への付加価値向上
・医療事務の受託を起点に、デジタル活用や人材配置の最適化までを一貫して支援するサービスへの進化を推進
・ユカリアが病院経営支援で培った業務設計ノウハウとメディカル・プラネットの現場運営力を融合し、医療機関ごとの運用実態に即した改善を実現
（３）新規顧客開拓力の強化
・メディカル・プラネットの現場知見・顧客接点と、ユカリアの医療経営支援ネットワークや地方銀行等を通じた病院との接点を組み合わせ、新規受託需要を創出
・人員規模や費用面の制約から外部委託の活用が進みにくかった民間中小病院に、テクノロジーを活用した新たな受託モデルを提案

３．株式取得の主体（連結子会社）の概要

（１）	名称	株式会社リメディカ
（２）	所在地	東京都千代田区霞が関三丁目２番５号 霞が関ビルディング19階
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役　髙田 裕正
（４）	事業内容	医療事務受託事業（医療機関・介護施設向けBPO事業）、 コンサルティング事業、業務支援システム事業　等
（５）	資本金	30百万円
（６）	設立年月日	2025年４月７日
（７）	大株主及び持株比率	株式会社ユカリア　100％

４．異動する子会社（孫会社・特定子会社）の概要

（１）	名称	株式会社メディカル・プラネット
（２）	所在地	東京都港区港南二丁目14番14号 品川インターシティフロント７階
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　堀 広明
（４）	事業内容	医療事務受託事業、医療系人材に特化した人材紹介・ 派遣事業、特定技能外国人に係る事業
（５）	資本金	88百万円
（６）	設立年月日	2000年８月18日
（７）	大株主及び持株比率	ワタキューホールディングス株式会社　100％
（８）	上場会社と当該会社の関係	資本関係　該当事項はありません。 人的関係　該当事項はありません。 取引関係　ユカリアの完全子会社であるリメディカは、 当該会社との間で人材派遣に係る取引を行っております。
（９）	当該会社の最近３年間の	下表のとおり

	経営成績及び財政状態		
決算期	2024年６月期	2025年６月期	2026年６月期
純資産	1,290百万円	1,476百万円	724百万円
総資産	2,390百万円	2,511百万円	1,615百万円
１株当たり純資産	732,960円41銭	838,965円37銭	411,815円59銭
売上高	6,266百万円	6,333百万円	5,877百万円
営業利益	222百万円	225百万円	263百万円
経常利益	223百万円	227百万円	267百万円
当期純利益	151百万円	262百万円	179百万円
１株当たり当期純利益	86,291円69銭	149,149円95銭	101,969円67銭
１株当たり配当金	43,145円	74,574円	50,984円
現金及び現金同等物	1,549百万円	1,588百万円	733百万円
有利子負債	－	－	－

（注）１．金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

（注）２．１株当たり配当金は、各期の基準日（６月30日）に係る期末配当の金額であります。2026年６月期は、上記のほか、同期中の2026年６月に特別配当（総額800百万円）を実施しております。

（注）３．現金及び現金同等物には、ワタキューグループのキャッシュ・マネジメント・システム（CMS）に係る関連会社短期貸付金を含めております。

５．株式取得の相手先の概要

（１）	名称	ワタキューホールディングス株式会社
（２）	所在地	京都府京都市下京区烏丸通高辻下ル薬師前町707 烏丸シティ・コアビル７階
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　村田 清和
（４）	事業内容	グループ会社の事業活動の管理及びこれに付随する業務
（５）	資本金	48百万円
（６）	設立年月日	2021年４月30日
（７）	上場会社と当該会社の関係	資本関係　該当事項はありません。 人的関係　該当事項はありません。 取引関係　該当事項はありません。 関連当事者への該当状況　該当事項はありません。

６．取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

（１）	異動前の所有株式数	０株 （議決権の数：０個） （議決権所有割合：０％）
（２）	取得株式数	1,760株 （議決権の数：1,760個）
（３）	取得価額	株式会社メディカル・プラネットの普通株式　1,458百万円 アドバイザリー費用等（概算額）　12百万円 合計（概算額）　1,470百万円
（４）	異動後の所有株式数	1,760株 （議決権の数：1,760個） （議決権所有割合：100％）

７．日程

（１）	取締役会決議日	2026年11月19日
（２）	契約締結日	2026年11月19日
（３）	株式譲渡実行日	2026年12月21日（予定）

（注）本件株式取得は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に基づく事前届出及び待機期間の経過等を前提としており、株式譲渡実行日は関係当局の手続きの状況等により変更となる可能性があります。

８．今後の見通し

本件株式取得による2026年12月期のユカリアの連結業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以　上